

平成30年7月竣工  
実験施設「HACO-LABO」



(株)ユーパック

代表取締役	山口 恭弘	ハコラボ所長	小倉 優一
所在地	本社：たつの市神岡町大住寺1019	ハコラボ	：たつの市神岡町大住寺794
T E L	本社：0791-65-0286	ハコラボ	：0791-78-8511

○会社の沿革は  
大正三年に木箱製造業として創業。昭和三十八年より段ボール箱の製造を開始しました。現在は段ボール箱製造を軸にお客様の大切な商品を保護、また価値を高める包装資材全般を取扱っています。当地域は食品関係の企業様が多く製品の改良には力を入れてきました。品質には自信を持っています。

すがあくまで経験や相対的なもので、競争が激化する昨今においてはより具体的に品質を保証できる環境づくりが急務でした。そこでこの度、品質保証のための実験施設「HACO-LABO（ハコラボ）」を建設しました。

○HACO-LABOとは  
品質基準の検証や製品が品質基

準を満たしているかどうか等を具体的に数値化し、そのデータを保存・管理・活用することで品質を保証・保持できる施設となっています。多様な数値を測定するため十を超える大型の最新設備を整えました。

例えば材質の摩擦係数や破裂強度、圧縮強度を測る設備などのほか、実際にお客様の商品を包装した状況下での影響を測る設備も多数揃え、温度や湿度を自由に設定できる「環境試験室」や運搬時等の縦揺れ横揺れの影響を測る「振動試験機」、押しつぶされた際の影響を測る「圧縮試験機」など様々なリスクに対する影響を把握でき、即座に改善することができます。



パレットに載せたまま揺れを測定できる大型振動試験機

単に段ボール箱といえども、お客様毎に材質から厚さ、形状など全く異なります。お客様毎のデータを蓄積できるため、新商品であっても合理的かつ最適な包装が提案可能です。このような設備を整えた施設は全国的にも希少でお客様の役に立てると確信しています。

○これからの展開は

実験施設と言うと「関係者以外立入禁止」などのイメージが強いかもしれませんが、もう少し親しみやすく開かれた環境をコンセプトとし、外観もそのイメージとなっています。ロットの小さな仕事でも勿論対応可能ですので「ハコ」に関するお悩みがある方は、気軽にお声かけ下さい。

